

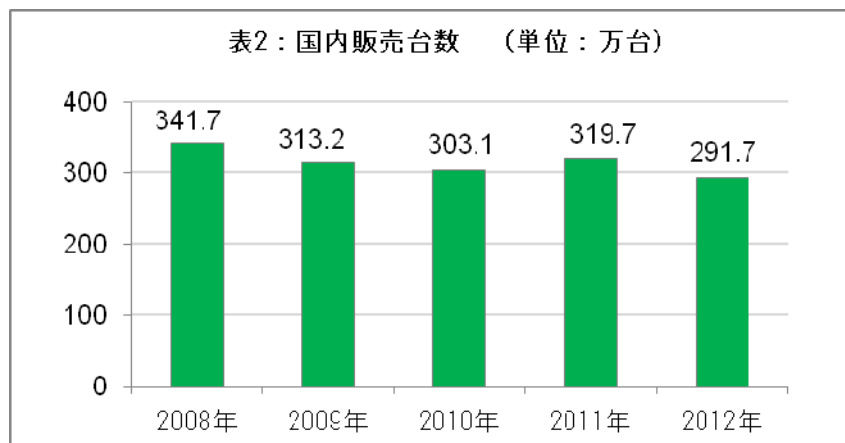
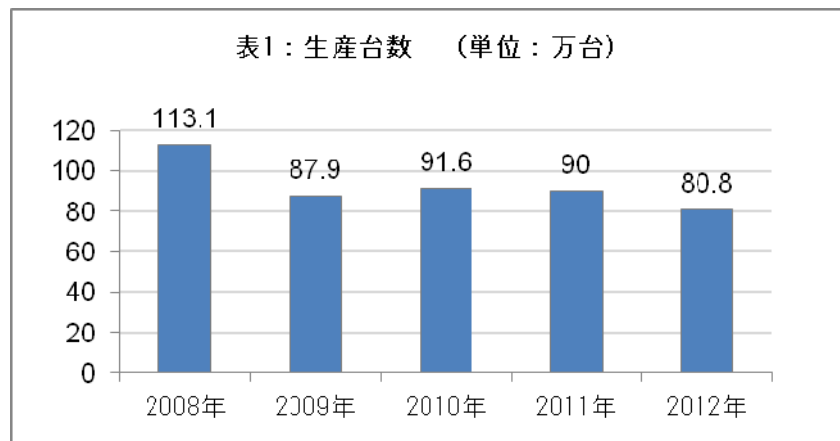
フランス自転車市況－2012

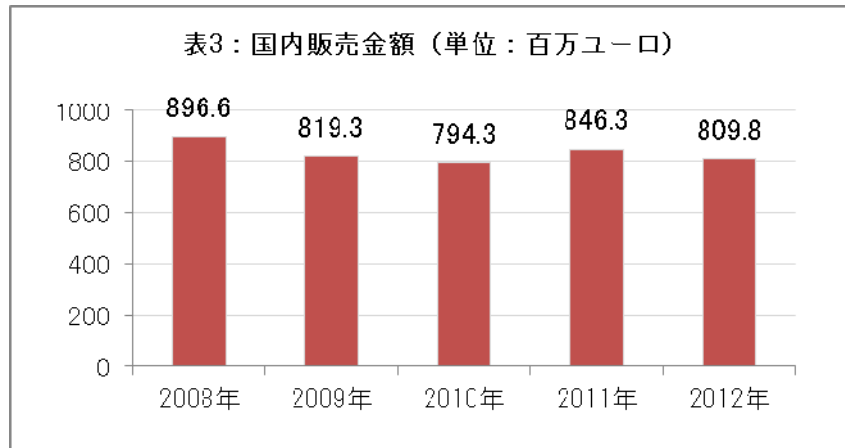
1. 生産及び販売

フランス自転車製造・流通業者評議会(CNPC/Tous a Velo!)によると、2012年フランスの自転車の国内生産台数は前年比10.2%減の80.8万台であり、2009年に100万の大台割れとなって以来、最も少ない生産台数となった。

2012年の自転車の国内販売台数は前年比8.8%減の291.7万台となり、ここ数年維持してきた300万台を割り込んだ。同年の販売金額は前年比4.3%減の809.8百万ユーロ(105,274百万円)となり、2012年は再び販売台数、販売金額共に前年より減少した。また、部品・付属品の販売は前年比3%減の465.5百万ユーロ(60,515百万円)であった。

フランスの国内自転車市場は数年続いた販売低迷から2011年には一旦、回復の兆しを見せたが、2012年には再び販売は減少し自転車市場は不振に転じた。





生産台数、販売台数及び販売金額のいずれも前年より減少したにも関わらず、2012年自転車の平均販売価格は前年より13ユーロ(1,690円)多い278ユーロ(36,140円)となった。この価格上昇の主な要因は、ドイツやオランダのようなブームとまではいかなくとも、ようやくフランス市場でも価格の高い電動アシスト自転車(EPAC)の販売が増えてきたためと見られる。

表4：平均販売価格（単位：ユーロ）

年	2008	2009	2010	2010	2012
平均販売価格	262	261	262	265	278

2. 輸出入

2012年の輸出台数は前年比5.4%増の73.6万台となったが、同年輸入台数は同比1.0%減の257.1万台となり、僅かながら減少した。

国別輸出台数で見ると、2012年の上位3カ国のスペイン、イタリア及びベルギーは前年同様であり、これら3カ国だけで全輸出の7割近くを占めている。その他、上位10位内の輸出先をみても欧州地域向けがほとんどである。国別輸入台数では、上位2カ国のイタリア、ポルトガルは前年同様であり、この2カ国だけで全輸入の半分を占める。その他の欧州地域からの輸入では、2012年はブルガリアが前年より倍増となったことが目立つ。アジア地域ではスリランカが前年より半分近く減少し、台湾は僅かに減少した。更にアフリカ地域では2012年にはシエラレオネが上位に出現した。

表 5: 輸出台数上位 10 カ国

2011 年		2012 年	
国名	台数(千台)	国名	台数(千台)
スペイン	220	スペイン	245
イタリア	129	イタリア	133
ベルギー	104	ベルギー	103
英国	47	英国	55
スウェーデン	40	ポーランド	39
ポーランド	30	ドイツ	36
ドイツ	27	スウェーデン	29
オランダ	22	オランダ	17
ハンガリー	16	ハンガリー	14
デンマーク	12	ポルトガル	11

表 6: 輸入台数上位 10 カ国

2011 年		2012 年	
国名	台数(千台)	国名	台数(千台)
イタリア	938	イタリア	863
ポルトガル	510	ポルトガル	499
スリランカ	313	ブルガリア	254
台湾	174	スリランカ	187
ブルガリア	100	台湾	166
ドイツ	86	シエラレオネ	99
ルーマニア	83	スペイン	90
スペイン	78	ドイツ	89
チュニジア	60	ルーマニア	56
オランダ	49	タイ	51

3. 車種別販売動向

2012 年の車種別販売台数は、EPAC を除き全車種で前年より減少した。その中でも MTB が前年比 12.1%減の 76 万台、子供車が同比 10.4%減の 63 万台、トレッキング車が同比 11%減の 37 万台及び BMX が同比 15.3%減の 11 万台と、それぞれ前年より 1 割以上減少し、高額品であるロードバイクは同比 6.8%減の 16 万台となった。一方、MTB(20~24 インチ)は同比 2.9%減の 60 万台、シティ車は同比 2.7%減の 28 万台となり、減少幅は比較的小さかった。

なお、シティ車の数値には折りたたみ車と EPAC も含まれており、その内訳では、シティ車単独では前年比 6.7%減の 21 万台、折りたたみ車は同比 7%減の 2.4 万台であったが、EPAC だけは前年比 15.3%増の 4.6 万台と販売は好調であった。

2012年のEPACの平均販売価格は837ユーロ(108,810円)であった。2009～2010年頃には同車種の平均価格は750ユーロ(97,500円)程度にとどまっておリ、今回の販売増に伴い平均価格も上昇した。因みに2012年EPACの輸入平均価格(CIF価格)は392ユーロ(50,960円)であるが、EPAC輸入の9割は中国からのものであり、中国だけの輸入平均価格は322ユーロ(41,860円)となった。

表7: 車種別国内販売台数 (単位:千台)

車種	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年
MTB	986.6	843.8	831.8	868	763.4
MTB(20～24インチ)	577.5	629.8	588.5	619.8	602.1
子供車	791.9	682	640.4	700.3	627.8
トレッキング車	510.3	448.9	412.5	416.7	371
ロードバイク	187.2	160.9	166.3	175.6	163.6
シティ車	235.6	243.3	275.5	285.6	277.9
BMX	128	123.6	116.3	131.2	111.1

※国内販売台数には、サドル地上最低高435mm以下の完成車及び玩具自転車を含む
 ※シティ車の数値には折りたたみ車と電動アシスト自転車が含まれる

表8: 電動アシスト自転車販売台数 (単位:台)

年	2008	2009	2010	2011	2012
販売台数	15,700	23,700	40,000	40,000	46,100

4. 業態別販売動向

販売業態別シェアでは、Decathlon等の大型販売店・大型スポーツ店は販売台数ベースでは前年より1ポイント減少し、販売金額ベースのシェアは2ポイント減少した。自転車小売専門店の販売台数シェアは前年より1ポイント増加し、更に販売金額シェアは2.5ポイントも増加しており、自転車小売専門店はEPACをはじめ、高額商品の扱いが多いためか、販売金額ベースではシェアが回復傾向にある。なお、スーパーマーケット等の量販は販売台数では前年同様のシェアを維持したものの、販売金額ではシェアを僅かながら減らしている。

表 8: 販売業態別シェア(販売台数ベース)

販売形態	2008 年	2009 年	2010 年	2011 年	2012 年
大型販売店、大型スポーツ店	50.5%	52.5%	51.0%	52.0%	51.0%
自転車小売専門店	24.5%	22.0%	24.0%	23.0%	24.0%
スーパーマーケット、他	25.0%	25.5%	25.0%	25.0%	25.0%

表 9: 販売業態別シェア(販売金額ベース)

販売形態	2008 年	2009 年	2010 年	2011 年	2012 年
大型販売店、大型スポーツ店	37.5%	41.5%	38.5%	38.5%	36.5%
自転車小売専門店	53.5%	48.5%	51.5%	51.5%	54.0%
スーパーマーケット、他	9.0%	10.0%	10.0%	10.0%	9.5%

2012 年業態別の自転車販売台数では、大型販売店、大型スポーツ店は前年比 10.8%減の 148.7 万台となり、自転車小売専門店は同比 7%減の 69.9 万台であった。更に自転車小売専門店は独立系店舗とフランチャイズ・チェーン(FC)系店舗に分けられるが、独立系店舗の販売台数は前年比 7.1%減の 35.9 万台、FC 系店舗は同比 6.9%減の 33.9 万台であった。2012 年は大型スポーツ店の方が自転車小売専門店より販売台数ベースで減少幅が大きくなった。

業態別の販売金額ベースでは、大型スポーツ店は前年比 6.6 減となったが、自転車小売専門店は同比 2.8%減と大型スポーツ店より小幅の減少にとどまった。しかし、同小売店内でも、独立系店舗は同比 5.2%減となったのに対し、FC 系店舗はわずか同比 0.5%減であり、販売金額では独立系と FC 系で差が見られた。

業態別の完成車平均価格では、大型スポーツ店は前年より 9 ユーロ(1,170 円)増しの 198 ユーロ(25,740 円)であり、自転車小売専門店の平均価格は前年より 27 ユーロ(3,510 円)増え 629 ユーロ(81,770 円)となった。そのうち独立系店舗は前年より 11 ユーロ(1,430 円)増の 587 ユーロ(76,310 円)、FC 系店舗は 43 ユーロ(5,590 円)増の 673 ユーロ(87,490 円)となり、特に FC 系の価格上昇が目立った。平均販売価格は全業態で上昇しているものの、自転車小売専門店の価格上昇率は一段と高く、依然として専門店と大型スポーツ店の平均価格の差は開いたままである。

なお、スーパーマーケット等の量販については、販売台数は前年比 6.1%減の 73.1 万台、販売金額は前年比 3.8%減となり、平均価格は前年より 3 ユーロ(390 円)増の 104 ユーロ(13,520 円)であった。

表 10: 2012 年業態別売上台数・金額

販売形態	販売台数(千台)	販売金額(千ユーロ)	完成車平均価格
大型販売店、大型スポーツ店	1486.9	294,400	€ 198
自転車小売専門店	698.7	439,400	€ 629
[独立系店舗]	[359.3]	[210,900]	[€587]
[フランチャイズ系店舗]	[339.4]	[228,500]	[€673]
スーパーマーケット、他	731.3	76,000	€ 104

5. 今後の見通し

2013 年のフランス自転車市場の見通しについて、CNPC/Tous a Velo! は不透明だとしつつも、同国でもようやく価格の高い EPAC の販売が増加してきており、全般的に自転車販売が伸び悩む中で、EPAC の販売増は明るい兆しのひとつである。従来から根強い人気の高額スポーツ車に加え、近年、同国でも移動手段として自転車利用が増えており、シティ車や折りたたみ車とともに、より付加価値の高い車種として EPAC の更なる普及が期待されている。

以 上

統計出所： フランス自転車製造・流通業者評議会 (CNPC/Tous a Velo!)